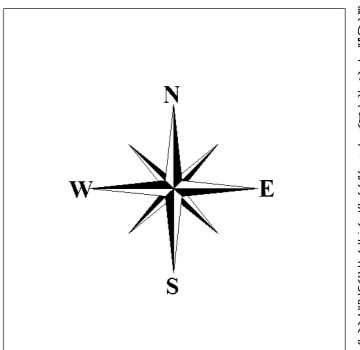
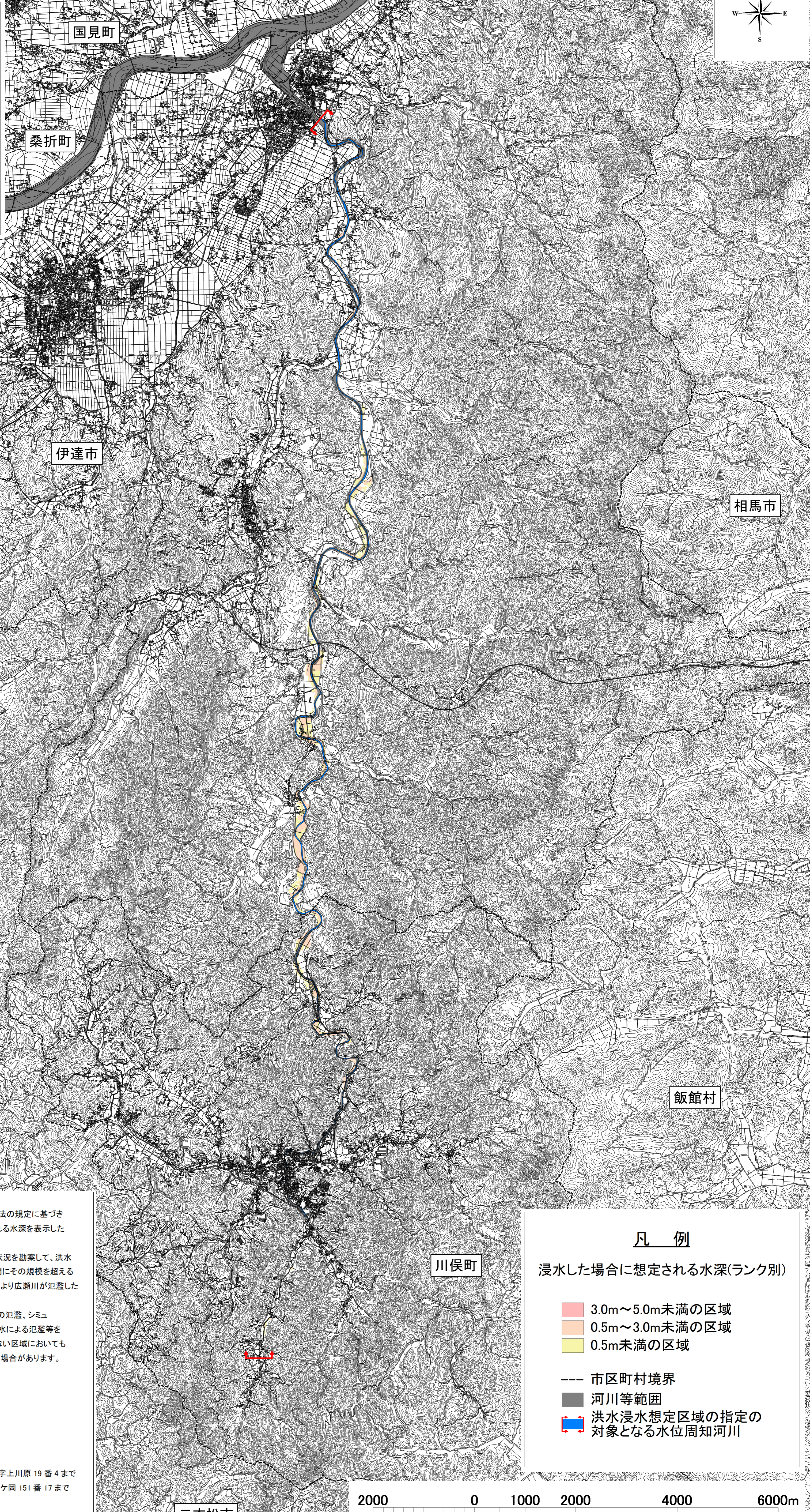
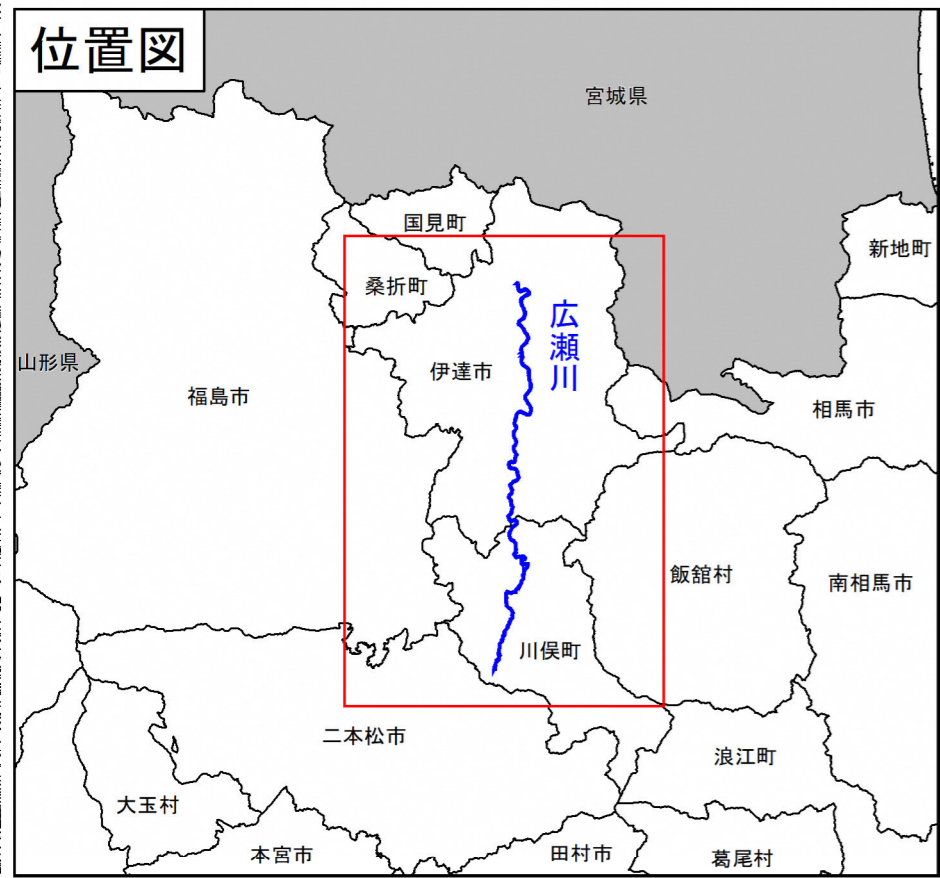


阿武隈川水系広瀬川 洪水浸水想定区域図（計画規模）



1. 説明文

(1)この図は、阿武隈川水系広瀬川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2)この洪水浸水想定区域図は、公表時点の広瀬川の河道の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(約3.3%))の降雨に伴う洪水により広瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、阿武隈川、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1)作成主体 福島県
 (2)公表年月日 令和3年10月12日
 (3)告示番号 公告第196号
 (4)根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第3項
 (5)対象となる水位周知河川 阿武隈川水系広瀬川
 (実施区間)
 左岸:伊達郡川俣町大綱木字向ノ入 12番1から伊達市梁川町字上川原 19番4まで
 右岸:伊達郡川俣町大綱木字鈴前 19番から伊達市梁川町字鶴ヶ岡 151番17まで

(6)算出の前提となる降雨 広瀬川流域の24時間の総雨量 138mm
 (7)関係市町村 伊達市、伊達郡川俣町

凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 3.0m~5.0m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

- 市区町村境界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

